第2次豊能町ごみ処理基本計画の検証(令和6年度実績)

平成29年3月に策定した【第2次豊能町ごみ処理基本計画】では、令和13年度までのごみ減量と資源化について次の2つの目標を揚げています。

- 1. 減量目標・・・1人1日当たりのごみ排出量(家庭+事業)を750g以下に減量
- 2. 資源化目標・・生活系ごみ(家庭系ごみと集団回収、店頭回収)の50%以上の資源化

令和6年度(令和6年4月~令和7年3月の1年間)のごみ量をもとに検証した結果は下記のとおりです。

①減量目標

令和6年度のごみ量				
ごみ排出量 (家庭+事業)	4,837トン			
令和7年3月末人口	17,682人			
日数	365 ⊟			
令和6年度目標(A)	762グラム			
1日1人当たりごみ排出量(B)	749 グラム			
(B) - (A)	-13 グラム			
判定結果	達成			

②資源化目標

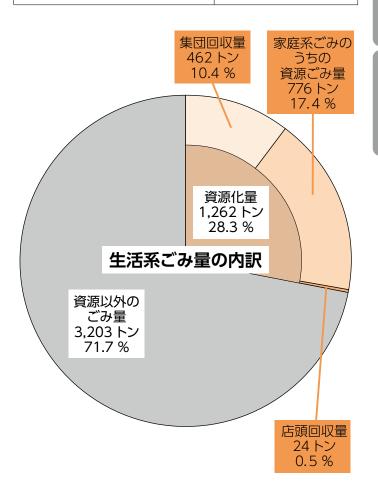
令和6年度の資源化率					
生活系ごみ量					
(家庭+集団回収+店頭回収)	4,465トン				
資源化量	1,262トン				
令和6年度目標(A)	42.9 %				
資源化率(B)	28.3%				
(B) - (A)	-14.6 %				
判定結果	未達成				

年	度	R4	R5	R6
①減量	目標値	766 g	764 g	762 g
目標	実績値	773 g	758 g	749 g
	判定結果	未達成	達成	達成
②資源化	目標値	40.8%	41.9%	42.9%
目標	実績値	29.3%	28.7%	28.3%
	判定結果	未達成	未達成	未達成

- ①の減量目標は達成できましたが、
- ②の資源化目標には届いていない 状況です。

ごみの減量と資源化は、皆さんの ご理解・ご協力が不可欠です。





ごみを減らす「4R」の取り組みを実践しましょう

必要以上にものを買ったり、まだ使えそうなものを捨てたりしていませんか?「4 R」とは4つの言葉の頭文字をとった、ごみを減らすためのキーワードです。ごみを減らす優先度の高い、【1】から【4】までの順に実践して、環境にやさしい無駄のない暮らしを目指しましょう。

【1】リフューズ(Refuse)

発生回避(ごみとなるものは受け取らない)

- ○買い物では必要以上に買わない
- ○買い物にはマイバックを持参する
- ○マイボトルでお出かけする

【2】リデュース(Reduce)

排出抑制 (ごみとなるものを減らす)

- ○詰替え用の製品を選ぶ
- ○生ごみは水を切って重さと量を減らす
- ○食品ロスを減らす

4 R

【4】リサイクル(Recycle)

再資源化 (資源として利用する)

- ○新聞・雑誌・段ボール等の紙類、古着・古布を地域の集団回収に出す
- ○使用済みの植物性油は専用の回収B○Xに 入れる

【3】リユース(Reuse)

再利用(繰り返し使う)

- ○使い捨てではなく繰り返し使える容器を 選ぶ
- ○フリーマーケットやリサイクルショップ等を利用する

食用廃油を臨時回収します!~ごみの減量・資源化にご協力お願いします~

ご家庭で使用済みの食用油については、未だ多くが家庭から捨てられているのが現状です。本町では、ごみの減量・資源化事業の一環として、役場本庁と吉川支所に回収ボックスを設置し、食用廃油のリサイクルに取り組んでいるところです。

今年度も下表のとおり、店舗前にて臨時回収を行いますので、ご家庭で不用になった食用廃油がありましたら、ぜひお持ちください。お持ちいただいた方には、食用廃油で作った台所用洗剤を無料でお渡しします。

回収された食用廃油は、飼料用油脂、工業用油脂としてリサイクル資源となります。飼料用油脂は鳥や豚の餌に混ぜて使用され、工業用油脂は石鹸などの原料に生まれ変わっています。

場所	月日	時間
ときわ壱番地商店街 阪急オアシス ときわ台店前	11月4日(火)	午前9時30分~11時30分
生活クラブ生活協同組合大阪 希望ヶ丘店前	11月6日(木)	午前 10 時~ 11 時 30 分
生活協同組合コープこうべ コープ新光風台店前	11月7日(金)	午前 10 時~正午
デイリーカナート イズミヤ光風台店前	11月11日(火)	午前 10 時~正午

- (注) 持参された容器は各自お持ち帰りください。
- (注) 持参できる油の種類は食用の植物性(サラダ油、コーン油、ゴマ油、パーム油等)です。 ラードなどの動物性油は回収できませんのでご遠慮ください。

問=環境課 ☎736-1190